

平成 28 年度 学校経営方針

弘前市立高杉小学校

1 教育課題

- 確かな学力の育成
- 思いやりの心と豊かな感性の育成
- 望ましい生活習慣の定着と体力の向上

2 教育目標

かしこく 心豊かに たくましく

- ◇ 自らねばり強く学ぶ子
- ◇ 思いやる子
- ◇ 明るく元気な子

3 努力目標

- 主体的に学習し、基礎・基本を確実に身に付け互いに学び合う中で、学んだことを活用しながら最後までねばり強く取り組む子どもを育成する。
- 互いのよさが分かり、思いやりの心をもちながら、相手の立場を考え行動できる子どもを育成する。
- 健康的な生活習慣について理解し定着に努め、めあてに向かい体力づくりに励む子どもを育成する。

4 経営方針

夢や希望を育み、心豊かにたくましく生き抜くことができる子どもの育成に向けて、教職員・保護者・地域・関係機関等が、心・考え・思い・願いを通わせながら、創意と活力ある学校づくりを目指す。

- ①子ども一人一人の「よさ」や「可能性」を引き出し、子どもと教師がより高いめあてに向かって共に学び育つ経営に努める。
- ②教職員の和と協力のもと、家庭・地域との連携を図りながら特色ある学校づくりに努める。
- ③自ら進んで意欲的に学び、人とのかかわりの中で他を思いやる心をもち、豊かな心とたくましく生きる力を備えた子どもの育成に努める。

5 めざす学校像

- 子どもにとって、楽しい学びのある学校（今日も楽しかった！）
- 保護者にとって、信頼感と感動・共感のある学校（この学校に行かせてよかったです！）
- 地域にとって、応援したいと思える学校（子どもの成長の手助けをしたい！）
- 教職員にとって、創造力と意欲がわく学校（この学校に勤めてよかったです！）

6 めざす子ども像

- | | |
|--------|--------------------|
| 「た」 | ○高い目標（夢・希望）をもつ子 |
| 「か」 | ○感謝の気持ちを常に忘れない子 |
| 「す」 | ○進んで何事にもチャレンジする子 |
| 「ぎ（き）」 | ○気力でねばり強く最後まで取り組む子 |

7 めざす教師像

- 教育目標に向かって子どもが変容することに情熱をもって努力する教師
- 教育専門家として研修意欲を持続し、自己変革に努力する教師
- 1時間1時間の授業を大切にし、わかる授業・伸ばす授業づくりに努める教師
- 子どもへの賞賛と励ましを忘れず、ともに学び、働き、遊ぶことができる教師
- 人間性豊かで、子どもや同僚、保護者、地域に信頼される教師

8 経営の重点

（1）学級経営の充実

- ①子ども一人一人のよさの発見と多面的な児童理解
- ②教師と子ども、子ども同士の信頼関係づくり（所属感や安心感のもてる学級）
- ③「あいさつ」「歌声」を根幹とした潤いのある教室環境づくり

（2）わかる・のばす授業の充実

- ①基礎基本の確実な定着と学習意欲の向上
 - ・ドリルタイムの充実とICT機器の効果的活用
 - ・問題解決的な学習の充実（課題意識を高める「ねらい」、「まとめ・振り返り」の確実な実施）
 - ・学力検査（国、県、CRT）の活用 ※国：100、県：103、CRT 105
- ②校内研修の充実と授業改善
 - ・ICT機器を用いた指導技術の向上（操作法の習得、活用場面の研究）
 - ・ICT機器を活用した授業の工夫（「何のために」「何を」「どう使うか」）
 - ・生徒指導の三機能を生かした授業づくり
- ③学習習慣の育成と家庭学習の充実（学習のきまり、家庭学習のすすめ）
- ④総合的な学習の時間の充実（地域資源・ICT機器の活用、探究型の学習過程）

（3）豊かな人間性の育成

- ①実践につながる道徳教育
 - ・道徳の時間の充実（「私たちの道徳」の活用、体験の活用、表現場面の工夫）
 - ・全校異学年交流活動の充実（縦割り班活動～集会・清掃）
- ②生徒指導の充実
 - ・協同指導体制の充実（「いつでも」「どこでも」「だれでも」）
 - ・「居場所」と「出番」の場の保障（一人一役の位置付け）
 - ・いじめ・問題行動の早期発見（定期的な教育相談、いじめアンケート・アセスの活用、笑顔づくり委員会）
- ③読書習慣の育成
 - ・朝読書タイムの充実（年間の目標設定）
 - ・読書環境づくりの推進（ボランティア等の活用、読書週間）

④体験活動の充実

- ・地域素材・人材の活用（お話を聞く会、昔遊び交流会）
- ・ボランティア活動の推進（JRC、JUMPチーム、プラタブ・エコキャップ回収）
- ・キャリア教育との関連（キャリアノートの活用、講話の実施）

(4) 体力の向上と健康安全指導の充実

- ①家庭との連携による基本的生活習慣の形成（生活実態アンケート、情報交換会）
- ②めあてを持ち継続的な体力づくり（教科体育の充実、マラソン・なわとびの実施）
- ③生命の大切さを考える食の指導、性教育（外部講師・参観日での授業公開）
- ④家庭・地域との連携による交通安全・防犯指導（登校指導、交通安全教室、学校安全委員会）

(5) 特別支援教育の充実

- ①校内委員会を中心とした校内支援体制の充実（特別支援教育委員会）
- ②個別指導の充実と交流学習・共同学習の推進（ユニバーサルデザイン型授業）
- ③関係機関・専門機関との連携

(6) 開かれた学校づくりの推進

- ①公開・発信する学校（公開授業、学校だより等各種通信）
- ②地域・PTA行事への積極的参加と連携（地域コミュニティとの関連）
- ③自己評価の公表と学校関係者評価の活用

(7) 保・小・中連携の推進

- ①北辰中学校区三校合同研修会等による連携強化
- ②小中・小小合同授業等による学区連携の推進
- ③高杉地区保育園との連携（情報交換、行事交流、スタートカリキュラム）

9 気をつけたいこと

(1) 「報告・連絡・相談」は確実・迅速に

- 生徒指導関係
- 施設、設備の危険箇所
- 校内文書、発送文書

(2) 職業人としての礼節を

- 業者や来客の前、子どもがいる時
- 挨拶、電話対応、言葉遣い
- 時間管理（朝活動の指導、1単位時間<45分>の確保）

(3) 机上整理や教室・教材室の整頓を

- 退勤時、教室の整理整頓と職員室の机上整理を
- 棚を物置にしないようにしよう
- 次の人が使いやすいような配慮を

(4) 環境への配慮を

- 無駄遣いしないように心がけよう
 - ・紙（裏面使用、リサイクル）
 - ・電気（教室を空ける時は消す習慣を）
 - ・水
 - ・ストーブ

(5) 個人情報保護に注意を

- コンピュータ関係
- 休み時間の話題、外出先での話題、机上の文書
- 職員や児童の住所や電話番号

(6) 服務規律の確保と健康管理の徹底

- 交通事故・違反、情報漏洩、体罰（言葉の暴力）等の防止
- 職員本人、家族の健康管理 → 我慢せず早めの対応を